

てしお

議会だより

No.179

令和4年11月22日発行

北海道
天塩町議会



02 決算審査特別委員会
令和3年度決算を認定

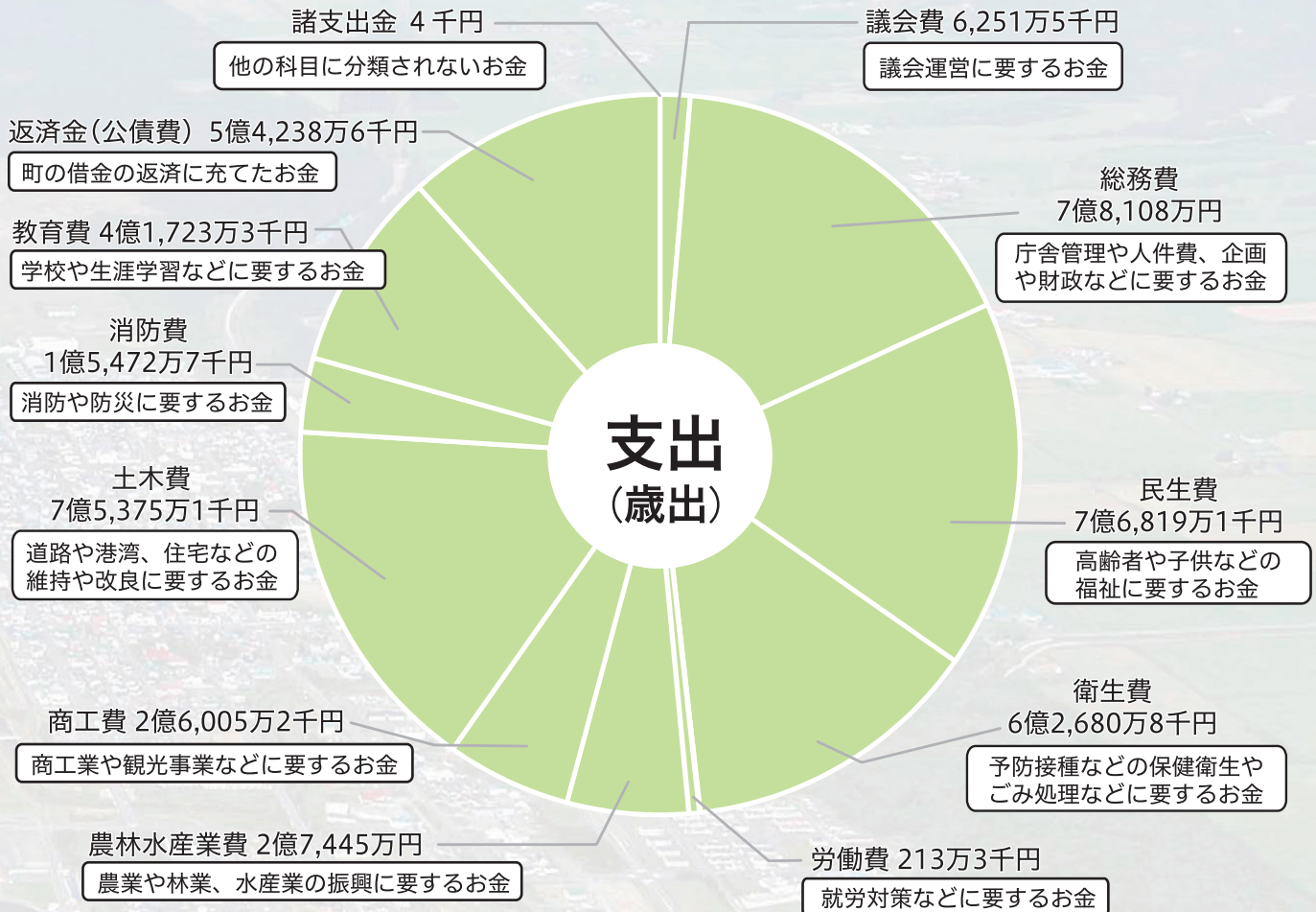
06 一般質問
町政を5名が問う

11 委員会調査レポート
学校施設の管理状況について

認定しました

決算審査 特別委員会

9月14日～15日



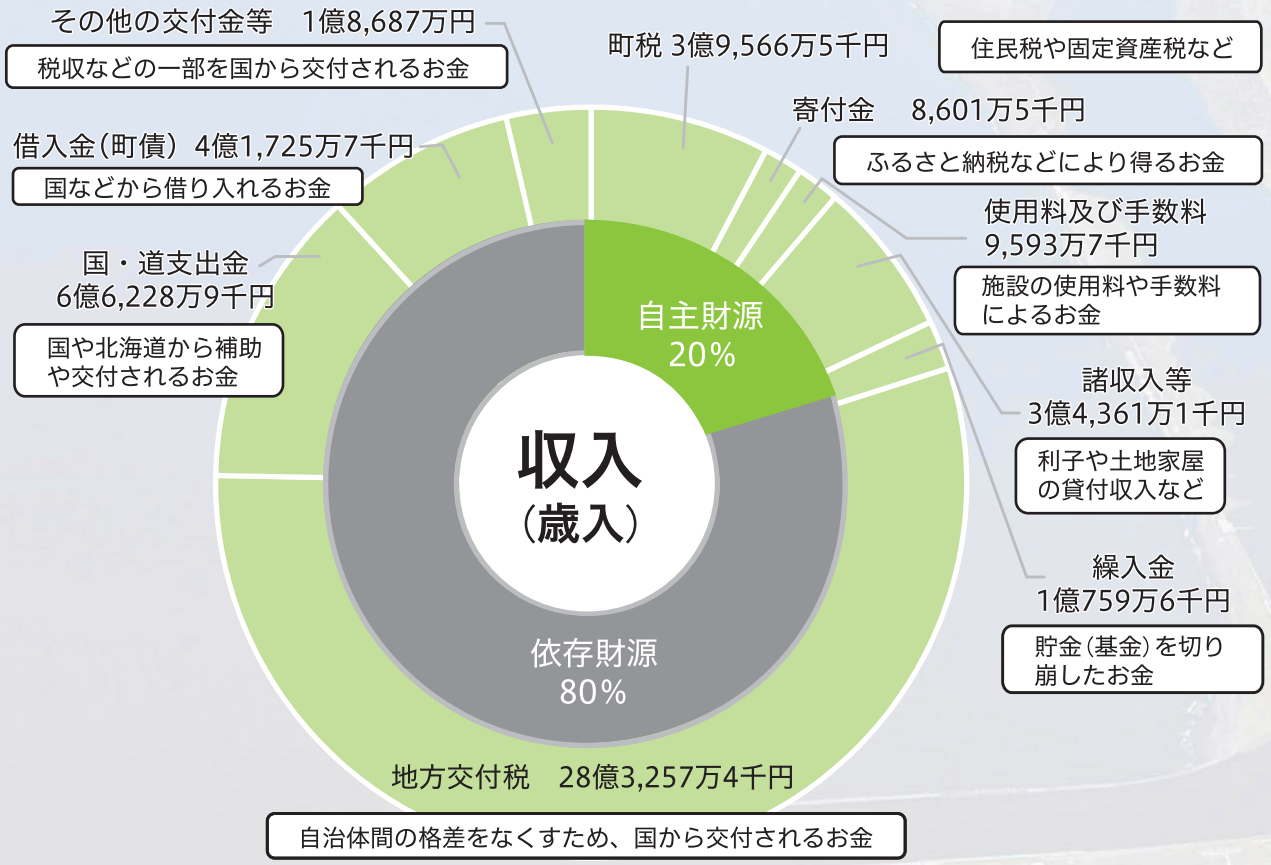
一般会計 支出(歳出)
46億4,333万円

令和3年度各会計収支(歳入・歳出)一覧 ※カッコ内は前年比

会計名	収入(歳入)	支出(歳出)	差引	
一般会計	51億2,781万円(2.8%減)	46億4,333万円(9.6%減)	4億8,448万円	
特別会計	国民健康保険事業	4億6,046万円(7.2%減)	4億4,956万円(6.0%減)	1,090万円
	病院事業(収益)	7億2,667万円(0.7%増)	7億2,667万円(0.7%増)	0円
	病院事業(資本)	1億647万円(0.7%増)	1億647万円(19.5%減)	0円
	水道事業	2億8,035万円(19.5%減)	2億6,700万円(12.4%減)	1,335万円
	下水道事業	2億7,969万円(14.7%増)	2億7,757万円(14.7%増)	212万円
	介護保険事業	3億4,021万円(1.0%増)	3億2,925万円(0.5%増)	1,096万円
	介護保険サービス事業	8,619万円(46.8%増)	8,476万円(47.6%減)	143万円
	後期高齢者医療	4,806万円(0.7%増)	4,805万円(1.1%増)	1万円
	町民保養センター事業	6,655万円(62.8%増)	6,555万円(62.5%増)	100万円
全会計合計	75億2,246万円(1.1%減)	69億9,821万円(6.5%減)	5億2,425万円	

令和 3 年度

各会計の決算を



一般会計 収入(歳入) 52億2,781万円

貯金(基金)残高の推移(財政調整基金)

平成29年度	7億5,583万円
平成30年度	6億3,696万円
令和元年度	6億7,697万円
令和2年度	6億7,698万円
令和3年度	6億7,699万円

借入金(地方債)残高の推移(一般会計)

平成29年度	43億3,858万円
平成30年度	43億3,701万円
令和元年度	43億4,012万円
令和2年度	43億4,828万円
令和3年度	43億8,857万円

町民 1 人あたり
約23万円の貯金

町民 1 人あたり
約152万円の借金

292万円



総務費

町内会整備事業補助金
補助金の内訳は

山本 町内会館の事業
補助内訳は

住民課長 補助金の実績は2件あり、南町町内会館の屋根塗装、外壁張替、トイレの水洗化で279万円、更岸中央町内会館の漏水修繕に12万8480円を交付しております。

令和3年度 決算審査

決算審査特別委員会で行われた委員からの質疑や提言を、要約して一部お知らせします。



委員会での質問数 **45** 項目

3,450万円



教育費

天塩高校プール整備事業
改修した高校プール利用実績は

山本 改修したプールの今年度の利用者実績は。

教育主幹 4月1日から9月15日までの営業で延べ2435人となっております。

93万円



農林水産業費

生活用道路除雪事業補助金
予算と実績の差は

国奥 予算約190万のうち、実績額は半額くらいだが、要因は。

産業振興課長 予算は令和2年度段階での実績25件分を元に要求しましたが、令和3年度では16件のみの実績となったためです。

325万円



衛生費

旧塵芥処理施設解体経費
経費の内容は

国奥 旧塵芥処理場の解体経費について、その内容は。

住民課長 更岸基線と南川口の旧処理場の解体に向けて、環境調査を行うための委託費用になります。

1,231万円



衛生費

有害鳥獣駆除経費
有害鳥獣駆除数は

遠藤 有害鳥獣駆除の実数を教えていただきたい。

住民課長 シカが50頭、アライグマ293頭、キツネ91頭、カラス311羽、クマ1頭です。

第3回 定例会

9月14日～15日

補正予算ピックアップ

- 庁舎エレベーター整備事業
- 農業経営体 ICT 導入支援



庁舎エレベーターなど
1億3300万円追加

補正予算

一般会計

歳入歳出について、総額を56億8100万円とする補正予算案を可決しました。

整備費の

金額変動は

質疑要旨

山本

エレベーターの整備事業について、資材の高騰から補正の額が決まったことの説明を受けたが、今後資材費用の動きによって、また金額が変動することはあるのか。

歳出（主なもの）

病院事業特別会計繰出金	6000万円
庁舎エレベーター風除室改修工事	6202万円
庁舎エレベーター設置工事	▲4,002万円
庁舎正面玄関改修工事	▲700万円
農業経営体 ICT 導入支援事業	320万円



総務課長

実施設計が終わり、その時点での金額の算定

行政報告

になります。今後事情がどう変わっていくか分かりませんが、現段階ではこの金額であることをご理解願います。

新型コロナウイルス

○新型コロナウイルス感染症にかかる状況等
6月定例会以降、人の出入りが多くなる時期も重なり、全国的に新規感染者数の顕著な増加が見られ、北海道では8月19日、1日あたりの新規感染者数としては過去最多の8632人が確認され、留萌管内では、8月20日、過去最多の61人が確認されており、本町における新規感染者数は4月6名、6月43名、7月15名、8月33名、また9月は9月13日現在で28名の感染者が確認されております。

オミクロン株に対応した、新型コロナウイルスのワクチン接種については、現時点では初回接種を完了した12歳以上の全ての住民を対象に実施することを想定し、準備を進めているところです。

町民の皆様には「北海道におけるBA5対策強化宣言」を踏まえた基本的な感染防止行動の徹底、ワクチン接種の検討、事業継続に向けた取組の実践についてお願いするとともに、町としても国や道の動静を注視しながら、感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた取組に努めていきます。

その他

（主なもの）

○国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書
防災や減災、国土強靱化に必要な予算の安定

化に継続的な確保を求め、継続的な確保を求め、意見書案を可決しました。

○自衛隊施設及び訓練地の誘致に関する意見書
長年本町で実施されてきた自衛隊の訓練継続及び拡充を求める意見書案を可決しました。

○教育長の任命

吉田 忠氏の再任に

同意

○固定資産評価審査委員の選任
湯澤清美氏の再任に

同意

今後の天塩の交通体制は

今後の交通体制は

地方公共団体において、地域公共交通計画の策定が義務化され、今後地域公共交通に関する補助事業等の対象となるには、計画策定が条件になるとされている。

① 計画策定の協議・検討の結果は。

② 高齢化による免許返納が進む中で、交通網の整理が必要な時期にきている。天塩・稚内間の相乗り交通事業について現状の見解は。

③ 北海道縦貫自動車道、天塩・中川間の早期道路整備要望のその後は。



山本 春光 議員

① 昨年度は、実態調査から導き出された町内公共交通の現状と集計結果について議論し、今年度については「新たな公共交通」の確保策として、予約制の送迎サービスであるデマンド交通の実証運行について、今議会の補正予算案として、経費の計上をしています。

町長

② 相乗り交通事業は、ドライバー体制の課題に加えて、天塩・稚内間に限らず、移動ニーズが多様化している観点から、見直しの時期にあると認識しています。代替交通を見出しながら、検討していきたいです。

③ 昨年の要望活動の結果、令和4年度の北海道開発局関係予算において「計画段階評価を進めるための調査区間」として天塩・中川区間が公表されました。今年の夏季中央要望においても、中川町長と共に財務省及び国土交通省へ「重点区間の調査促進」を要望してきたところです。

デマンド交通のよう

天塩ハイヤーの廃止の話が出ている。

デマンド交通の実施は町民のニーズに 대응することができるか。幌延町まで行く路線を組みこめれば、稚内名寄方面へのアクセスも可能になるのではないかと。

町長

デマンド交通は地域交通のバスの代替手段であるので、指定された希望地へ送迎といったタクシーの代わりにはなれません。希望の時間、場所に行ける交通を確保するためのハイヤーの存続事業継承について、前向きに進めていきたいです。幌延方面へのアクセスについては、デマンド交通はあくまでも町内の足の確保の話なので、協議会の議論には馴染みにくいです。今後、議員、交通事業者と話しながら町外への足の確保をしていかなければなりません。

YouTube はこちら



現在、買い物連携として、中川町・幌延町から、ドラッグストアや他の医療機関との移動手段の確保・方策を考えていきます。

令和4年 デマンド交通の運行と利用登録のご案内

天塩町で 予約制(乗合)バスの 試験運行を行います

試験期間 11月7日(月)~12月30日(金)

※試験期間「地域医療バス」は運休となります
※年明け以降は従来の運行に戻ります

予約制(乗合)バス(デマンド交通)は「ご自宅」と「連絡施設(1日最大1往復)」の間を完全予約制で運行します

「ご自宅」 ABA地区 BBA地区 CBA地区

「連絡施設」(1往復1日1回)

▲デマンド交通の試運転周知

雄信内トンネルの整備は

雄信内トンネルの整備着手については。

町長

天塩防災の範囲は、幌富バイパスから雄信内地区の十字路までが範囲であり、現状そこから雄信内トンネルを含めた南側の防災計画は何もなく、いまだ構想段階です。今後事業の状況を開発局や国・道と共に整理しつつ、進めていきます。

災害対応と避難対策は

洪水時の避難先は

光回線が整備され情報を一斉に伝達できるようになり安心が増えた。しかし、地震災害と洪水災害とでは避難対応が変わってくる。そこで町長に伺いたい。

- ①洪水時の避難先はどうなっているか。
- ②地震発生時頑丈な建物に逃げないといけないが、耐震化されている建物はいくつあるか。
- ③線状降水帯が発生した場合の、町内で耐えうる1時間当たり降水量は、ま



渡辺 修勝 議員

た、川が氾濫した際、自力避難の難しい恵愛荘の高齢者の避難方法は、

町長

①河川の氾濫などの洪水災害時の避難先としては、天塩町役場、雄信内支所、各小中高校の6施設を指定しております。

②耐震化されている建物は、天塩小学校、天塩中学校、天塩高校が満たしており、天塩町役場に関しては、現在耐震化工事を行っています。

③平成22年に1時間最大雨量36ミリの冠水、約20件の床上、床下浸水、土砂災害による浄水機場の停止などの災害が記録されています。対策として土砂災害や洪水災害から自主避難の判断に役立てるための気象庁による危険度分布通知サービス「キキクル」を活用しているほか、北海道との情報連携ツールである、「北海道防災情報システム」を配備しております。また、恵愛荘の居住者の避難につい

YouTubeはこちら



ては、指定管理者と連携しながら、指定避難所のほか、必要に応じて、病院や関係施設と連携し、速やかに安全の確保を行います。

要介護者の人数は

①自力で避難することが困難な高齢者や障害者、在宅介護老人の令和1年から4年までの登録人数は。

②災害時の要介護者への行政の対応は。

住民課長

①避難行動の要支援者に関して、身体障害者3級以上、精神障害1級、要介護度3以上の在宅介護老人者それぞれ合わせて150名ほど名簿に整理しています。

②災害時の要介護者への対応は、日中、深夜、休日も含めて、第一段階から第三段階くらいに分けた避難対策を作っているが、まだ完璧なものとは言えません。今後話し合いを続け、煮詰めていかなければならないと考えております。

自主防災組織の強化を

自主防災組織の強化と支援策は。また39町内会全てが、自主防災組織を結成できないのか。

住民課長

自主防災組織への支援策として、町内会が主催する防災教室への講師派遣や活動の経費の一部を負担しています。災害対策本部の設置に至るまでの初動体制の訓練、陸上自衛隊、消防、警察などの関係機関と連携した対応訓練も実施しています。

町内会全てが防災組織を結成するのは、絶対数の少ない町内会もあるため難しいです。近隣の町内会同士で1つの防災組織を組むことは可能なので、町から推進していきたいと考えております。



▲災害時を想定した防災訓練

光通信網活用の安全確保を

孤独死・孤立死の未然対策

国の調査では、全国的に高齢者が増加し同時に一人暮らしも増えている。理由として核家族化や配偶者等との死別があり、特に男性は孤立しがちと分析している。

自宅で亡くなった方の中には、一人暮らしのため、亡くなった後も数日間放置されてしまう事件も発生しており、高齢者世帯では誰にでも起こりうる、正に危険と隣り合わせの状態であり、増加し続ける孤独死・孤立死は重大な社会問題である。



国奥 強 議員

町は未然防止対策としてAI導入の見守りを実証しているが、更なる生活の安心安全を進めるため、町全域に整備された光通信システムの利活用について質問する。

- ① 光通信整備と町民サービスのための取り組みは。
- ② 福祉・医療分野での具体的活用は。
- ③ 緊急電話の設置数と利用状況について。

町長

① 光通信未提供エリアの回線工事が本年7月に完了し利用可能となりました。教育ではギガスクール、農業ではICTの活用など各種分野での効果を期待しています。高齢者に対しスマートフォン等の普及対策が課題で通信機器等の普及、情報格差の解消が重要であると考えています。

② AIによる高齢者見守り実証事業を町内21世帯の協力を得、昨年9月から3月まで実施しました。世帯の電力使用状況をモニターし、アラートが出る

と担当保健師から確認連絡がされるなど参加者の安心感が得られたと考えています。一方、サービス使用料金軽減の意見も寄せられていました。

AI見守りサービスで孤立死・孤独死を防ぐことはできないが、早期の発見には有効であると思います。

③ 緊急電話の設置数と利用状況について、現在4名の方に設置している状況ですが、通信履歴等が確認できないことから利用実績の把握はできておりません。

YouTubeはこちら



▲ AI見守りサービスのチラシ

光通信の有効な活用策は

工事完成により大容量での高速通信が可能となっており、町が抱える

課題等の解決を図るための活用策として、生活・産業・教育・医療等各分野に活用できる体制が整ったと考える。双方方向の健康相談や遠隔学習、遠隔診療、農業もスマート農業の導入を視野に、ICTに精通した人材の確保、育成も急務ではないか。

町長

高齢者の現在の緊急電話は完全なアナログ方式で、ボタン一つ押せばつながる方式です。

むしろ、この方式が良いのかとも思いますが、緊急電話連絡システムはぜひ作りたいと思っております。医療では名寄市立病院を中心に組まれたポラリスネットワークの整備を検討しており、緊急時には町立病院で撮影した画像を瞬時に共有することで適切な※トリアージが可能となることから、来年度に整備を予定しています。スマート農業では、農村部は光回線が設置される内には自宅につながります。牛管理等のための設備では、自宅から牛舎につながる方法は屋外有線LANが良いと言われますが、有線LAN導入は高額なことや、それに伴う機器等設備費用の負担を含め産業振興課職員やJAさんとも議論を進めたいと考えています。

※トリアージ 患者優先度の決定

将来に備えた 財政運営を

事業内容の成果は

国は新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度補正予算で当事業制度を創設、これを受け町では第1次から第4次までの交付金を活用し各種事業を行っている。その事業内容と成果について問う。

- ① 令和4年度までの交付金総額とフェーズ別事業費は。
- ② これに伴う町の自己負担額は。
- ③ 事業に対する成果、効果の検証は。
- ④ 交付金によって基金の取り崩しをどれくらい圧縮できたか。



横山 敦 議員

⑤ 臨時交付金と地方交付税の減少の関係性についての見解は。

町長

① 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の令和4年度までの交付金総額は見込みを含めて、6億1200万円、フェーズ別事業費は感染拡大防止で約2億5000万円、業務維持継続で約7300万円、経済活動回復で約7200万円、経済構造強靱化で約8億7000万円、総額は約11億5700万円です。

② 事業に関連する国庫補助金が約2億7000万円、過疎対策事業債が1億3400万円、一般財源は約1億4100万円となっています。

③ 効果検証については事業全体的な検証が実施できず、結果の公表には至っておりません。総体的な評価は、繰越事業の完了後速やかに行政評価を実施し、個別事業の評価を含めホームページにて結果を公表します。

YouTubeはこちら



④ 交付金総額6億1200万円は新規事業が全てであり、この交付金事業によって、様々な対策事業を行うことができましたが、基金の取崩しを行うことなく財政運営に努めました。

⑤ 地方交付税の減少としての関わりは、特にないものと考えております。

効率的かつ投資的事業に

今後、コロナ対策により国の財政が厳しさを増す中において、地方交付税は減額をよぎなくされる可能性が高いものと考えられますが、将来の交付税に対する見解を伺いたい。

地方交付税は町財政の根幹であることから減額は死活問題であり、当町は基金残高も潤沢とは言えない状況から、地方創生臨時交付金は将来の交付税の先取りと考えて、効果的、効率的かつ投資的事業計画、事業推進にあてていただき将来に備えた健全な町財政運営に努めていただきたい。

町長

まさに議員ご指摘のとおり、財政的にも基金残高的にも非常に裕福ではないことは事実です。そういう意味で私がこの3年半の中で億を超える事業をやったのは庁舎の耐震化が初めてで福祉会館の改築問題等々一切でありませんでした。それは正に財源のためであります。今後も何らかの財源をつけながら、基金取り崩しが最低限で済むような財政運営を引き続き進めていきたい。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

新型コロナウイルス感染拡大防止とともに、感染の影響を受けている地域経済や住民生活を支援するための交付金。コロナ対応のための取り組みであれば、原則、地方公共団体が自由に使うことができる。

参照元：内閣官房・内閣府総合サイト
地方創生 (<https://www.chisou.go.jp/tiiki/rinjikoufukin/index.html>)

スマホ教室

どう行う

スマホ教室の詳細は

総務省は市町村と連携し、高齢者を対象にしたスマートフォン操作方の講習会や教室を拡充するとしている。そこで次の3点についてお聞きしたい。

- ①天塩町は携帯販売店のない空白地であり、講習会に派遣してもらう講師の確保が不透明だが、天塩町として所管する北海道総合通信局の呼びかけにどう要望されているのか。また、講習会はどのようなものを予定しているか。
- ②スマートフォン教室の開催開始予定時期は。
- ③年内に何回ほど教室の開催を行う予定か。また1回あたり何人の参加予定か。例えば、旭川では高齢者に対し、つきつきりになれるよう、講習会1回につき10人までとしている。

町長

①総務省の元、デジタル活用支援事業において、令和4年度より従来の



遠藤 功 議員

全国展開型、地域連携型に加え、携帯ショップがない市町村を念頭に、講師派遣型の事業が開始されました。

この講師派遣に応募したことで、講師派遣先の認定を受けることができましたし、また、e-ラーニング研修の受講、オンライン研修の傍聴を行いスマートフォン教室の講師を町内で育成していくことも考えております。

講習会の開催内容としては、マイナンバーカードの申請方法講座や、アプリのインストール方法、インターネットの利用方法等の内容を検討しております。

③具体的な回数・詳細は煮詰めていませんが、先ほど申し上げた講習以外にも、防災情報アプリの使用法やICTを活用したデマンド交通の利用法等、様々行う予定です。

参加人数に関しては、1回あたり20、30人とするならば、3〜5人程の補助人員も動員して、より丁寧な説明ができるような状態で開催したいです。

総務課長

②総務省に講師派遣の応募をしたのが、9月に入ってからなので、これから日程の日取りを詰めていきたいと考えています。



YouTubeはこちら

副業による

まちづくりを



町職員の副業について

人口減少が続く中で、自治体経営は厳しい状況にあり、職員の副業による地域貢献や外部知識の導入を進めていかなければならないと考える。

- ①不足した人材の育成と副業を可能とする人事規程の見直しについて、どう考えられるか。
- ②行政全般業務にわたり地域貢献を志す、外部からの技能を持った副業人材の確保、職員採用による地域活性化をどう考えるか。

町長

①現在どの職業も人手不足が生じていることから、地域課題の解決につながる社会貢献活動等、職員が積極的に参加できるような環境作りを検討し、職務遂行に支障が生じないことや、公務員の信用を傷つけるものではないことを満たす活動について、副業に係る新しいルールを検討し、研究を進めていきたいです。

②副業人材の確保については、国による副業・兼業人材モデルの集約が行われていますが、未だ取り組みの事例が少ない。本町に不足している人材が確保され、地域活性化が図られるよう、現状を把握しながら取り組みを考えていきたいです。

委員会調査レポート

総務文教常任委員会

7月20日

学校施設の維持管理状況及び整備方針について

啓徳小学校は築50年経過、改修しなければならない箇所が増えており、その中で、国の方針による耐震構想も令和6年を期限とされており、耐震化の改修工事の期限が迫っています。

このことから、啓徳小学校について、また天塩中学校体育館の暖房機器及び天塩小学校体育館床の状況について調査を行いました。

調査結果

啓徳小学校は留萌管内でも耐震化されていない、数少ない学校の一つになっており、耐震の耐力度調査から既に15年が経過しています。しかし、耐震化工事にかかる費用は約1億円かかる見込みであり、今後、啓徳小学校の児童数の減少により、天塩小学校との統廃合も考えられます。町としての方針を保護者や地域の方々の意見も汲み上げながら進めていかなければなりません。

質疑

国奥 啓徳小学校の耐震化は令和6年を期限として国と約束しているが、更に延ばすということは可能なのか。

教育長 当初令和5年までの期限だったものを令和6年に延ばしてもらっています。今後、まずは保護者の方、地域の方に状況説明や話し合いを行い、耐震化の是非を進めていきたいです。

草刈 令和7年から児童数が大きく減る。耐震化するにあたって、学校を何年存続させなければならないといった、条件の紐付はあるのか。

教育長 何年存続させなさいといった約束事はありません。令和7年時点ではクラスの減少により教頭、養護教諭、事務官等が配置されなくなる可能性が高く、使用教室も減っていくと思われれます。その中で耐震化をするか否かの判断をしていこうと思います。

調査意見

○啓徳小学校

児童数減少の最中、耐震化工事期限が迫っている。子ども達にとって危険な部分は当然手をかけていかなければならないが、大きな経費がかかる。雄信内地域の将来構想の中で公共的な施設のあり方の意見も含め、並行して議論を進めていくべきではないか。

○天塩中学校

・体育館の照明をLEDに替えるのは経費がかかる。スポーツセンターのようにリースで直せないか。
・体育館暖房は8つのうち4つ壊れているとのことだが、冬期間の使用を考えて早急に取り替えを進めてはどうか。

○天塩小学校

体育館の床について、原因を究明するのは当然だが、その前に子ども達が怪我をしないよう早急な対策を講ずる必要があるのではないか。



▲啓徳小学校体育館



▲全校合唱「Belive」

表紙の写真 「啓徳小・雄信内保育所合同文化祭」 啓徳小学校

10月8日に啓徳小学校・雄信内保育所合同文化祭がコロナウイルス拡大防止対策を行いながら開かれました。

「未来へ みんなで レッツトライ！」をテーマに、全校児童による美しい合唱の「Belive」や、園児たちによるお遊戯「なんじゃモンじゃ！ニンジャ祭り！」など、普段の練習の成果を発揮した魅力あふれる踊りや劇、演奏が行われて盛大な文化祭となりました。

ライブ配信を視聴してみませんか？

『YouTube』で議会開催日にライブ配信を行っております。

また、過去の配信動画も視聴ができます。ご視聴のほどよろしくお願いいたします。



YouTube



チャンネル登録をお願いします。

役場庁舎耐震工事により、議会を3月定例会まで福祉会館大ホールに移動し行っております。傍聴席も設けておりますので、皆様の傍聴をお待ちしております。



第4回定例会は

12月14日～16日の予定です。

一般質問は14日に行う予定です。

質問者・内容はHPやLINEでお知らせします。

○工事請負契約の締結
防炎情報配信機器等
整備工事
契約金額
7997万円
相手方
東日本電信電話(株)

第5回臨時会

8月18日

○工事請負契約の締結
役場庁舎エレベータ設置等
工事
契約金額
6138万円
相手方
(株)石山組天塩本店
○財産の取得
建設機械更新事業
(10t級除雪トラック購入)
契約金額
832万7千円
相手方
(株)協和機械製作所

第6回臨時会

10月14日

○一般会計補正予算
9700万円を追加し、総額を57億7800万円としました。
歳出の主なものは、
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業(9559万円)で、議案通り可決しました。

第7回臨時会

10月24日



LINEに公式アカウントを開設しています。議会の情報を発信していますのでぜひご登録ください。

『まちのこえ』お休みします



議会だより編集の都合により『まちのこえ』の取材及び記事掲載を今号はお休みします。



町民相談コーナーを開設しています。ご相談がある方はお気軽に議会事務局まで問い合わせ下さい。